

<問い合わせ状況 2023年1月>



📄 院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5～10件程度の問い合わせに対応しています。1月の疑義照会は11件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認 (3件)
- 1包化希望
- 併用禁忌薬処方あり
- その他 (6件)
 - ・本人が中止と聞いたと言われている薬が処方に入っている←中止ではない
 - ・粉砕希望

……………など

📄 薬に関する問い合わせ(患者・家族・施設より)

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。
1月は質問がありませんでした。



📄 薬に関する問い合わせ(院内より)

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してあるDI室への問い合わせは、1月は9件でした(病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります)。

◎がついたものについては回答をDIニュースNo.451に記載しています。

- ボラギノール[®]軟膏の代替薬は？→当院採用薬であればポステリザン[®]軟膏
- ◎イントラリポス[®]輸液の外袋開封後の安定性は？
- ◎ベニロン[®]IHは側管からの投与は可能か？
- ◎ラゲブリオ[®]カプセルは5日間投与だが、追加処方は可能か？
- リスペリドン内用液の味は？→ソルビトールで甘味あり。原薬は強い苦味があるので感じる人はいるかも
- リスペリドンOD錠の味は？→メントールが入っているのでスツとする
- ラゲブリオ[®]カプセルは簡易懸濁ができるか？→可能
- コロナ用薬の同意書取得について→ベクルリー[®]は不要、ゾコーバ[®]は必要。

パキロビッド[®]パックとラゲブリオ[®]は極力取得する。

◎アレンドロン酸錠(週1回服用)を連日服用したが大丈夫か？

